



令和3年11月26日

| | |
|-----|----------------|
| 担当課 | 保健対策課 |
| 担当者 | 上中 |
| 電話 | (073) 488-5104 |

HIVエイズを正しく知り、偏見差別のない社会づくりを目指し 12月1日から「世界エイズデーin和歌山市2021」を実施します

「世界エイズデー」は、1988年 WHO（世界保健機関）が12月1日を「World AIDS Day」と定め、エイズに関する啓発活動の実施を提唱し、1996年 UNAIDS（国連合同エイズ計画）がこの活動を継承しました。日本でも、12月1日を中心にエイズに関する正しい知識等についての啓発活動を推進し、エイズ蔓延防止及び差別・偏見の解消を図っています。

和歌山市では「レッドリボンでつながろう あなたの想い」等のイベントを行います。レッドリボンは「HIVエイズの理解と支援のシンボル」です。多くの方にご参加いただき、HIVエイズについて正しく知り、偏見差別のない社会づくりのために、「世界エイズデー in 和歌山市2021」を行います。

< レッドリボンでつながろう あなたの想い >

- 日時 令和3年12月1日（水）～12月3日（金）9時～17時
- 場所 和歌山市民図書館2階 多目的ホール①
- 実施内容 見て学ぶコーナー 知ってイメージするコーナー
体験コーナー 参加するコーナー
聞いてみようコーナー お知らせコーナー

※詳細は別添参照

※新型コロナウイルス感染症の影響で、内容を変更する場合があります。



< 市堀川水辺周辺ライトアップ連携事業 >

- 日時 令和3年12月1日（水）から7日（火）17時～23時
- 実施内容 市堀川に架かる橋（京橋、中橋）等をレッドリボンにちなみ、赤くライトアップします。
※和歌山城ホールでも赤くライトアップします。（日没～22時）



市堀川中橋



和歌山城ホール

< 写真とつづろう HIV陽性者への応援メッセージ >

- 1 応募期間 令和3年12月1日（水）から20日（月）17時まで
 - 2 実施内容 ライトアップされた京橋中橋の写真と一緒に、HIV陽性者への応援メッセージを記載して応募してください。
 - 3 応募先 和歌山市保健対策課 hokentaisaku@city.wakayama.lg.jp
- ※「写真とメッセージ」のタイトルで応募用紙と写真（JPEG）を添付して送信してください。
※応募用紙、留意点等はホームページ（和歌山市、和歌山市感染症情報センター）をご参照ください。

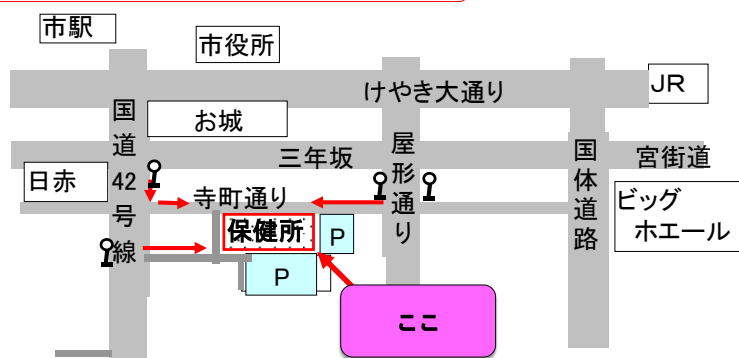


令和3年度「HIV検査普及週間」にご応募いただいた野田 幸さんの作品です。

< HIV抗体（エイズ）検査 >

- 1 実施期間 毎週火曜日（祝日は除く。）18時～20時
- 2 実施場所 和歌山市保健所
- 3 特徴 無料、匿名で検査を受けられます。さらに予約制ですので他の方と顔を合わしにくいです。
- 4 予約先 和歌山市保健対策課 073-488-5118（8時30分～17時15分）

保健所周辺の地図



世界エイズデーin和歌山市2021

レッドリボンでつなぐ あなたの思い

入場無料

予約不要

実施期間：令和3年12月1日（水）～3日（金）

午前9時～午後5時

場所：和歌山市民図書館2階 多目的ホール①

主催：和歌山市保健所

電話：073-488-5118（8:30～17:15）

メール：hokentaisaku@city.wakayama.lg.jp



*12月1日は世界エイズデー

*レッドリボンは、HIVエイズの理解と支援のシンボル

【見て学ぶコーナー】

DVD「自分と相手を大事にするって？」
スライドショー

「世界エイズデー」 「HIVとエイズ」

「レッドリボン」 「HIV検査」

「和歌山市における性感染症の現状」

「コンドームの正しい使い方」等

【知ってイメージするコーナー】

*HIVについて正しく知ってください。身近な人からHIV陽性であることを打ち明けられたら…あなたなら、どうしますか？

パネル、パンフレット、書籍、手記

【体験コーナー】

メッセージキルトを作ろう

1 赤いリボンにHIV陽性者への応援メッセージを書こう

*イメージしづらい場合には、HIV陽性者や家族等の手記を用意しています。

2 レッドリボンの形に整え、キルトにくっつけよう

【聞いてみようコーナー】

思春期相談 目安箱

*誰に聞いたらいいいのか分からない身体やこころ、性に関する悩みを文章にするだけでも、スッキリするかも。

回答できる内容は、12月15日以降に順次、保健対策課公式ツイッターで回答します。

【参加コーナー】

HIVエイズの簡単なO×クイズ

バントイトル投票しよう 作ってもOKです



*新型コロナウイルス感染症の影響で内容を変更する場合があります。ご了承ください。

【お知らせコーナー】

市堀川水辺周辺ライトアップ(京橋・中橋)

写真とつづろう HIV陽性者への応援メッセージ【景品あり】

HIV抗体(エイズ)検査

詳細は、「和歌山市感染症情報センター」⇒
をご参照ください。



1 HIV・エイズとは

* 詳細は添付しているパンフレット、和歌山市感染症情報センター「HIV／エイズ」保健対策課公式ツイッター「エイズミニ講座」をご参照ください。

- (1) HIV≠エイズ。
- (2) HIVの感染経路は、ほとんど（約8割）が性行為。
- (3) 予防のポイントは3つ。①性行為をしない、性行為をするときには正しくコンドームを使う。②気になるときは検査を受ける。③治療をきちんと受け続ける。
- (4) 適切な治療を継続することで、エイズにならず一生涯過ごすことができる。
- (5) 「U＝U」適切な治療を受け、血液中のHIV量を検出限界値未満の状態を6か月以上継続することで、コンドームなしの性行為でも、パートナーにHIVを感染させることはないとする調査結果を表すメッセージ。

2 和歌山市保健所の取組み

* 今年度は新型コロナウイルス感染症の影響で、実施を見合わせている取組みもあります。

- (1) HIV抗体検査（事前予約要）※結果は原則1週間後になります。
【実施曜日及び時間】火曜の18時～20時、木曜の9時～11時
- (2) 電話相談
【実施曜日及び時間】月～金曜（祝日は除く）の8時30分～17時15分
- (3) 出前講座：主に高校性を対象に二次性徴、思春期の悩み、妊娠、性感染症、責任ある性行動等についての講演を行う。令和元年8月から保健対策課公式ツイッターでエイズミニ講座を週1回以上更新中。
- (4) 健康相談：文化祭等にブースを出し、個別相談等を行う。
- (5) HIV検査普及週間及び世界エイズデーに伴うHIV即日抗体検査の実施等。
- (6) 研修会：令和元年度は、保護者や養護教諭を主な対象に実施。

3 和歌山市の性感染症の現状

* 詳細は和歌山市感染症情報センター「性感染症」に掲載しています「ビデオ」やグラフをご参照ください。

- (1) 梅毒は漸増、特に10代20代の感染者が増えている。
- (2) クラミジア感染症が増えている。特に20代男性、30代女性で増加傾向。クラミジアは、症状がなく自分が感染していることに気づきにくい。治療せず放置すると不妊症の原因になる。
- (3) ヘルペスは、30代男性で増加傾向
- (4) 淋菌は、20代男性で感染者が多い。50代男性も増加傾向
- (5) コンジローマは20～40代男性で感染が多い。

本来、HIVは感染力が弱いウイルスです。しかし、他の性感染症に感染すると、粘膜が傷つくので、感染しやすくなります。

性感染症の中でも、クラミジア、淋菌、コンジローマは、オーラルセックスでのどに感染します。梅毒はキスでも感染します。

みんなが性感染症を自分に関係があることとして受け止め、予防することが大切です。